

<b>施策名称</b>		<b>広報・広聴活動の充実</b>				
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進				
	施策目標等	29.市民との情報の共有化を進めます				
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>		行政からの情報発信が充実している				
<b>概要</b>		市政や地域の情報を積極的に提供するとともに、人を呼び込むような市の魅力を市内外へ広く発信する。また、市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題を共有することで、協働のまちづくりを進める。				
<b>計画期間中の実施予定時期</b>	R6年度	R7年度		R8年度	R9年度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. PRテーマの設定</li> <li>2. シティプロモーションにおける連携・つながりの強化</li> <li>3. ハイブリッド型情報発信の推進</li> <li>4. 生活相談等の充実</li> <li>5. 市政モニターアンケートの実施</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>4. 生活相談等の充実</li> <li>○インターネット予約やオンライン相談の拡充などの相談体制の充実</li> </ul>			

施策シート【29\_01】－ 具体的な取り組み

市長公室

施策名称	広報・広聴活動の充実
------	------------

1. PRテーマの設定

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
市外からの枚方への関心の高まりと定住の促進、市民の街への愛着醸成につなげるため、市として強く押し出すべきPRテーマを設定し、ウェブ広告など多様な媒体を効果的に活用し展開する。	庁内連携のもと設定したPRテーマについて、市内・市外に向け多様な媒体活用によりプロモーションを展開	継続	継続	継続	広報プロモーション課

2. シティプロモーションにおける連携・つながりの強化

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
広がりのあるシティプロモーションとするため、枚方の魅力を発信する市PR大使や、市民などで構成するひらかたプロデューサーズなど多様な主体との連携に努めながら、枚方に関わる人を表す「枚方家族」等の新たな枠組みを再構成。	「枚方家族」などの新たな枠組み検討	継続	「枚方家族」を増やすことで自発的な情報発信を促す取り組みを推進	継続	広報プロモーション課

3. ハイブリッド型情報発信の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
多言語アプリ「カタログポケット」の活用など多様な人たちに適切に情報を届けるための体制確保と、新たな媒体を採り入れること「広報ひらかた」の電子化を促進する。	広報紙とデジタル媒体の連携（ハイブリッド型情報発信）を進め、それぞれの媒体が情報を相互に補完、拡張することでの情報発信強化	継続	継続	継続	広報プロモーション課

施策シート【29\_01】－ 具体的な取り組み

市長公室

施策名称	広報・広聴活動の充実
------	------------

4. 生活相談等の充実

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
相談担当職員による生活相談業務の実施。 専門相談員による専門相談（法律相談・交通事故相談等）の実施。 憲法・法の日週間記念「市民講座」の開催。 令和6年4月からの相続登記義務化に応じ、登記相談のインターネット予約とオンライン相談の拡充。	・大阪司法書士会と相談体制の調整を行う ・今後も市民に寄り添った相談を心がける	・引き続き、「広報ひらかた」への掲載や、他部署主催の講座等で、相談案内チラシを配布 ・インターネット予約やオンライン相談の拡充などの相談体制の充実	継続	継続	広聴相談課

5. 市政モニターアンケートの実施

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
市政モニターの協力を得て、市政についてのアンケート調査を実施	モニター更新年あたり、モニター数の確保と回答率の向上に取り組む	引き続きモニター数の確保と、回答率の向上に取り組む	継続	継続	広聴相談課

施策シート[29\_01]－ 施策指標

市長公室

施策名称	広報・広聴活動の充実
------	------------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
シティプロモーションサイトへのアクセス数	多様な媒体によるプロモーション・広告の流入先としてシティプロモーションサイトを設定し、当サイトにおいてより詳細な情報を届ける。	30,000	31,500	33,000	34,500	件	広報プロモーション課	1. P Rテーマの設定
シティプロモーションにおいて市と連携・つながりを持つ主体の数	枚方PR大使、ひらかたプロデューサーズまたは新たに再構成する「枚方家族」などとして、市とのつながりを持ち主体的な情報発信を行っていただけの人数	250	270	350	400	人	広報プロモーション課	2. シティプロモーションにおける連携・つながりの強化
「デジタル版広報ひらかた」を読んでいる人（又は配信を希望する人）の割合	アンケート調査において、「電子媒体で読んでいる（又は読むことを希望する）」と回答した件数／アンケート回答者数	21	22	24	25	%	広報プロモーション課	3. ハイブリッド型情報発信の推進
完結目標日達成率	回答全体のうち、完結目標日までに回答できた割合【算出式：完結目標日までに回答した件数／受付けた「市民の声」（供覧処理のみのもの等を除く）】	90	90	90	90	%	広聴相談課	4. 市民に寄り添った生活相談等の実施
相談者満足度	枚方市品質マネジメントシステムに基づく満足度【算出式：「満足」「概ね満足」と回答した件数／アンケート回答者数】	80	80	80	80	%	広聴相談課	4. 市民に寄り添った生活相談等の実施
市政モニターの年間平均回答者数	市政モニターを対象としたアンケートの年間平均回答者数	385	385	385	385	人	広聴相談課	5. 市政モニターアンケートの実施

<b>施策名称</b>	<b>DXの推進</b>			
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
	施策目標等	29.市民との情報の共有化を進めます		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>	行政からの情報発信が充実している			
<b>概要</b>	スマートシティを推進し、行政サービスの向上を図る。			
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	<b>R6年度</b>  1. 都市づくり情報及び営繕事業のDX推進 ○段階的实施（公印・実印不要の手続）  2. 窓口業務オンライン化の推進 ○枚方市駅市民窓口センターにおいてワンストップ、リモート窓口運用開始  3. 「書かない・待たない・回らない」窓口の実現  4. デジタル技術を活用したスマート自治体の推進 ○年間1,000件以上の手続きを中心に、電子申請対応手続きの拡充、キャッシュレス決済対応窓口の拡充	<b>R7年度</b>	<b>R8年度</b>  2. 窓口業務オンライン化の推進 ○前期中に本庁、支所での運用開始  3. 「書かない・待たない・回らない」窓口の実現 ○前期中に本庁、支所での運用開始	<b>R9年度</b>

<b>施策名称</b>		<b>DXの推進</b>				
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進				
	施策目標等	29.市民との情報の共有化を進めます				
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>		行政からの情報発信が充実している				
<b>概要</b>		スマートシティを推進し、行政サービスの向上を図る。				
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	<b>R6年度</b>	<b>R7年度</b>		<b>R8年度</b>	<b>R9年度</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>5. 新しい地域拠点の構築</li> <li>6. チャットツールの活用</li> <li>7. ノーコード・ローコードツールの活用</li> <li>8. 音声文字起こしツールの活用</li> <li>9. 障害区分認定調査等の業務効率化</li> <li>10. 粗大ごみ等戸別収集予約受付システムの改善</li> <li>11. 情報システム標準化・共通化の推進</li> <li>12. スマートシティを見据えたデジタル技術等の導入</li> </ul>					
					<ul style="list-style-type: none"> <li>5. 新しい地域拠点の構築</li> <li>○「新しい地域拠点の基本的な考え方」を踏まえ、年度前半に本庁、支所での運用開始</li> </ul>	

施策シート【29\_02】－ 具体的な取り組み

総合政策部、市民生活部、健康福祉部、環境部、都市整備部

施策名称	DXの推進
------	-------

1. 都市づくり情報及び営繕事業のDX推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
①行政手続のオンライン化 ②遠隔臨場・BIMの導入	①段階的实施（公印・実印不要の手続） ②導入可能性の調査及び検討	①段階的实施（環境整備・関係課機関協議） ②適用範囲の拡充	継続	継続	都市計画課、住宅まちづくり課、開発調整課、審査指導課、施設整備課

2. 窓口業務オンライン化の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
枚方市駅市民窓口センター等における実績や課題を踏まえ、デジタル技術を活用し、新庁舎窓口でのオンライン相談の活用も見据えつつ、本庁・支所での窓口業務の対応手法や取扱い業務の見直しを実施。	・枚方市駅市民窓口センターにおいてワンストップ、リモート窓口運用開始 ・遠隔窓口の運用状況を踏まえた検証	・オンライン相談の活用方法の確立 ・課題等整理を行い、本庁、支所へのサービス拡大に向けた検討	前期中に本庁、支所での運用開始	継続	DX推進課、市民生活政策課

3. 「書かない・待たない・回らない」窓口の実現

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
転居等の手続きなど、複数部署を回り、申請書を何度も記入するなど、市民への負担が大きい事務について、「書かない・待たない・回らない」窓口を実現。	枚方市駅市民窓口センターにおいてワンストップ、リモート窓口運用開始	本庁窓口のワンストップ化と合わせて、拡充に向けた推進	前期中に本庁、支所での運用開始	継続	DX推進課、市民生活政策課

4. デジタル技術を活用したスマート自治体の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
AIや電子申請等、ICTを活用した技術を積極的に活用し、市民サービスを向上。オープンデータ等、データ利活用の促進を図ることにより、市民の利便性向上と官民協働によるまちづくりを推進。	・年間1,000件以上の手続きを中心に、電子申請対応手続きの拡充 ・キャッシュレス決済対応窓口の拡充	年間1,000件以下の手続きについて、電子申請の拡充のための精査、順次拡充	継続	継続	DX推進課

施策シート【29\_02】－ 具体的な取り組み

総合政策部、市民生活部、健康福祉部、環境部、都市整備部

施策名称	DXの推進
------	-------

5. 新しい地域拠点の構築

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
枚方市駅市民窓口センターでのワンストップ、リモート窓口運用の検証を踏まえ、デジタル技術を活用し、福祉関係の相談や様々な申請手続きに対応できる窓口機能を有した新しい地域拠点を構築。	「新しい地域拠点の基本的な考え方」を地域福祉計画第5期に反映	北部支所及び枚方市駅市民窓口センターの対応状況や「新しい地域拠点の基本的な考え方」を踏まえ、各支所等への展開を検討	北部支所及び枚方市駅市民窓口センターの対応状況や「新しい地域拠点の基本的な考え方」を踏まえ、年度前半に本庁、支所での運用開始	・自宅等からの電子申請の拡充 ・地域の相談機関等との連携による包括的な相談支援体制の充実	市民生活政策課、健康福祉政策課

6. チャットツールの活用

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
コミュニケーションの迅速化による業務削減を目標に、チャットツール（LoGoチャット）を導入。	希望部署を対象に、LoGoチャットライセンスを配布	継続	継続	継続	DX推進課

7. ノーコード・ローコードツールの活用

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
既存システムだけでは不足しているような業務についての効率化を行うためにノーコードローコードツールを活用。	・ノーコードローコードツールの勉強会を実施 ・相談がある部署に対して担当職員と一緒に活用を推進	継続	継続	継続	DX推進課

8. 音声文字起こしツールの活用

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
議事録の作成に活用可能な音声文字起こしツールを導入し、全庁的に利用可能な環境を整備する。	大阪府下共同調達により新たな製品を導入	前年度の導入効果に基づき、製品や導入規模を最適化	継続	継続	DX推進課

施策シート【29\_02】－ 具体的な取り組み

総合政策部、市民生活部、健康福祉部、環境部、都市整備部

施策名称	DXの推進
------	-------

9. 障害区分認定調査等の業務効率化

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
ICT技術を活用し、障害者手帳の交付や精神通院等の自立支援医療の申請時の混雑を緩和するとともに、認定調査の際の業務負担を軽減。	・タブレットの導入による窓口でのサービスの制度説明の統一化・明確化 ・認定調査時の業務工程を簡略化	継続	継続	継続	障害支援課

10. 粗大ごみ等戸別収集予約受付システムの改善

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
市民サービスのさらなる維持向上に向け、粗大ごみ等戸別収集予約受付システムを改善。R7年度が本システムの更新年度にあたるため、現行のインターネット受付システムをより使いやすいものに改善し、利用率の向上を目指す。	インターネット受付システムの更新	・新インターネット受付システムの利用について、スマホアンケート等を実施 ・利用者の声を基に更に改善を進めていく	・福祉部局と連携し、高齢者の利用を促進するための説明会等を適宜開催 ・LINEなどSNSを活用し、若者にも広く情報発信	継続	循環型社会推進課

11. 情報システム標準化・共通化の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
ベンダロックイン解消、行政運営の効率化、コスト削減等を目的としたシステムの標準化・共通化について、令和7年度末までに対象の20業務を標準化システムへ移行させるため、システム各所管課との調整や各システムが共通的に利用する基盤や機能について必要な作業を実施。	各システムが共通的に利用する基盤や機能の構築	各システムが共通的に利用する基盤や機能の構築	安定した運用の推進	継続	DX推進課

12. スマートシティを見据えたデジタル技術等の導入

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
デジタル技術等を活用したスマートシティ化に向け、まちづくりの仕組みを構築する	デジタル技術等の導入の可能性検討	スマートシティ構想（市の考え方）の策定 デジタル技術等の導入の可能性検討	協議会等によるスマートシティ推進体制の構築 デジタル技術等の導入の可能性検討	継続	政策推進課

施策シート[29\_02]－ 施策指標

総合政策部、市民生活部、健康福祉部、環境部、都市整備部

施策名称		DXの推進						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
遠隔臨場を活用した工事件数	遠隔臨場を活用した工事件数	-	5	10	20	件	施設整備課	1. 都市づくり情報及び営繕事業のDX推進
遠隔窓口システム対応手続き	遠隔窓口システムで対応可能な相談等の手続き数	55	60	65	70	手続き	DX推進課 市民生活政策課	2. 窓口業務オンライン化の推進 5. 新しい地域拠点の構築 9. 障害区分認定調査等の業務効率化
「書かない・待たない・回らない」窓口対応拠点	窓口DXaaSシステム（「書かない」ワンストップ窓口を実現するシステム）を導入した拠点数	1	1	5	5	拠点	市民生活政策課	3. 「書かない・待たない・回らない」窓口の実現
枚方市駅市民窓口センターにおける転入・転居（1件）に係るすべての手続きに要する時間	市民が窓口DXaaSシステム（「書かない」ワンストップ窓口を実現するシステム）を利用し、転入・転居に係るすべての手続きに要する時間	60	60	45	45	分	市民生活政策課	3. 「書かない・待たない・回らない」窓口の実現
電子申請対応手続き数	電子申請に対応し、市民等からオンライン申請が可能となった行政手続の種類数 ※イベント申込等の軽易な手続きを除く ※R5時点:62手続	179	199	260	307	手続き	DX推進課	4. デジタル技術を活用したスマート自治体推進事業
枚方市駅市民窓口センターにおける取扱う手続き等の数	デジタル技術を活用することにより、枚方市駅市民窓口センターで取扱う手続き等の数を増加させ、その実績を踏まえ、各支所への展開を図る。	39	44	49	54	件	市民生活政策課、健康福祉政策課	5. 新しい地域拠点の構築
業務負担の軽減	LoGoチャット導入によって業務時間の削減につながったと答える職員の割合	80	80	80	80	%	DX推進課	6. チャットツールの活用
アプリケーション数	ノーコード・ローコードツールを活用して業務改善を行うことができた数	10	20	40	60	数	DX推進課	7. ノーコード・ローコードツールの活用
業務負担の軽減	音声文字起こしツール導入によって削減された業務時間数	1,800	1,800	1,800	1,800	時間	DX推進課	8. 音声文字起こしツールの活用
粗大ごみ戸別収集のインターネット予約受付率	粗大ごみ戸別収集のインターネット予約受付件数／粗大ごみ戸別収集の予約受付件数	51.5	52.5	53.5	54.0	%	循環型社会推進課	10. 粗大ごみ等戸別収集予約受付システムの改善
スマートサービス導入の可能性検証の件数	市内で開催されるデジタル技術等の社会実験の延べ件数	6	8	10	12	件	政策推進課	12. スマートシティを見据えたデジタル技術等の導入

<b>施策名称</b>		市民などによるまちづくり活動の活性化			
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進			
	施策目標等	30.市民による活発なまちづくり活動を支援します			
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>		市民によるまちづくり活動が活発である			
<b>概要</b>		ネットワークづくりの場の提供、若手を中心とした新たな担い手の育成を図る。			
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	R6年度				
	R7年度				
	R8年度				
	R9年度				

施策シート【30\_01】－ 具体的な取り組み

市長公室、健康福祉部

施策名称	市民などによるまちづくり活動の活性化
------	--------------------

1. NPO活動の支援

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
ひらかた市民活動支援センターと連携し、市民やNPO、市民団体等の市民活動が活性化することを目的として、サブリ村野を拠点に市民活動の情報を収集・発信。 また、市民活動の担い手不足解消のため、ボランティア・市民活動への参加のきっかけを提供し、人材を育成。	ひらかた市民活動支援センターと連携し、若者の参画を推進	継続	継続	継続	市民活動課

2. コミュニティ活動の支援

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
地域の活性化に資する活動を行い、地域住民の連携促進や安全・安心で魅力ある地域づくりを推進する校区コミュニティ協議会の自主的な活動を支援。	枚方市コミュニティ連絡協議会と連携し、地域活動の活性化を推進	継続	継続	継続	市民活動課

3. 民生委員のなり手不足の解消

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
民生委員・児童委員のなり手不足解消に向けて、民生委員・児童委員の負担軽減策に取り組み、令和7年度の一斉改選では、前回の結果を少しでも上回るものになるよう進めていく。	民生委員・児童委員の負担軽減策の取り組みを推進	民生委員・児童委員の負担軽減策の取り組みを進めながら、一斉改選	令和7年度の一斉改選の結果を検証し、新たな民生委員・児童委員のなり手不足解消に向けた取り組みを推進	継続	健康福祉政策課

施策シート【30\_01】－ 施策指標

市長公室、健康福祉部

施策名称		市民などによるまちづくり活動の活性化						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
自治会等加入世帯率	自治会等に加入している世帯数／全世帯数	65	66	67	68	%	市民活動課	－
市内NPO、ボランティアの団体数	ひらかた市民活動支援センター、サブリ村野NPOセンター及び枚方市ボランティアセンターの登録団体数	460	470	480	490	団体	市民活動課	－
特定非営利活動法人（NPO法人）の法人数	市内にのみ事務所を有する特定非営利活動法人(NPO法人)の認証を受けている法人数	107	109	111	113	法人	市民活動課	－
ボランティア体験事業参加者数	若者を対象とした「ボランティア体験事業」の参加者数	240	250	260	270	人	市民活動課	1. NPO活動の支援
枚方市民生委員・児童委員の充足率	12月1日時点の枚方市民生委員・児童委員の充足率	86	86	87	87	%	健康福祉政策課	3. 民生委員のなり手不足の解消

<b>施策名称</b>	<b>行財政改革の推進</b>			
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
	施策目標等	31.持続可能な行財政運営を進めます		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>				
<b>概要</b>	実施事業の見直し・改善、選択と集中の視点を踏まえた効率的・効果的な予算編成と執行、さらなる財源確保に取り組む。			
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	R6年度  1. ネーミングライツの推進 2. 公有地の売却推進 3. 新たな財源確保策の検討 4. ふるさと納税制度のより一層の推進 5. 企業版ふるさと納税制度のより一層の推進 6. 公民連携の推進 7. 計画的な財政運営 8. 公共空間の活用など、規制緩和を促進 9. 行財政改革プラン2024の推進 10. 保険料の徴収強化 11. 非強制徴収債権の適正な管理・	R7年度	R8年度	R9年度

施策シート【31\_01】－ 具体的な取り組み

市長公室、総合政策部、総務部

施策名称	行財政改革の推進
------	----------

1. ネーミングライツの推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
市が保有する資産を有効活用し財源確保を図るため、ネーミングライツを推進する。	募集条件の見直し等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉募集(随時)</li> <li>・PR活動</li> <li>・既存パートナーの更新</li> </ul>	継続	継続	財産活用課

2. 公有地の売却推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
売却困難地の売却などを推進。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・詳細調査</li> <li>・所管課との調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑定、価格審査、公募</li> <li>・民間提案募集の運用改善</li> <li>事業者ヒアリング</li> </ul>	継続	継続	財産活用課

3. 新たな財源確保策の検討

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
新たな財源確保策の検討を進める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市事例の調査研究</li> <li>・所管課との調整</li> <li>・市有施設の現状調査</li> <li>・所管、課との調整・協議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者ヒアリング</li> <li>・市有施設の現状調査</li> <li>・所管課との調整・協議</li> </ul>	継続	継続	財産活用課

施策シート【31\_01】－ 具体的な取り組み

市長公室、総合政策部、総務部

施策名称	行財政改革の推進
------	----------

4. ふるさと納税制度のより一層の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
ふるさと納税制度の効果的な活用による自主財源の確保に向け、インターネット広告を活用した積極的PRを展開するなど寄附の受け入れ拡大に向けて取り組みを強化。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB広告等を活用したプロモーション強化</li> <li>・返礼品提供事業者の開拓</li> </ul>	継続	継続	継続	広報プロモーション課

5. 企業版ふるさと納税制度のより一層の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
・ひらかた万博推進基金の原資となるふるさと納税や企業版ふるさと納税による寄附獲得に向けPR。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税や企業版ふるさと納税の寄附獲得に向けたPR</li> </ul>	継続	継続	継続	広報プロモーション課

6. 公民連携の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政課題の解決に繋げるため、公民連携プラットフォームの運営などにより公民連携を促進。</li> <li>・庁内意識醸成に向けた公民連携セミナー・ワークショップの実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民連携プラットフォームの運営</li> <li>・効果的な公民連携セミナー等の検討及び実施</li> </ul>	継続	継続	継続	政策推進課

施策シート【31\_01】－ 具体的な取り組み

市長公室、総合政策部、総務部

施策名称	行財政改革の推進
------	----------

7. 計画的な財政運営

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
健全な財政状況を維持するため、長期財政収支の見通しを明らかにし、収支均衡を基本としながら、地方債残高など将来負担に留意した計画的な財政運営を推進。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「長期財政の見通し」の見直し</li> <li>・一般会計等財務書類4表だけでなく、一般会計等に地方公営事業会計を加えた全体財務書類4表、全体財務書類に外郭団体等を加えた連結財務書類4表の作成</li> <li>・財務書類について、毎年発刊の「枚方市の財政事情（第2部）」における他団体比較</li> </ul>	継続	継続	継続	財政課

8. 公共空間の活用など、規制緩和を促進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
民間事業者からの提案などを踏まえた連携事業の実施にあたり、既存の規制等について柔軟な対応を検討のうえ、公共空間の活用などを促進	既存の規制等について柔軟な対応を検討	継続	継続	継続	政策推進課

施策シート【31\_01】－ 具体的な取り組み

市長公室、総合政策部、総務部

施策名称	行財政改革の推進
------	----------

9. 行財政改革プラン2024の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
個別改革課題の着実な達成に向け、取り組み年度中(12月頃)に進捗状況を確認・検証。	「行財政改革プラン2024」の個別改革課題の進捗管理	継続	継続	・「行財政改革プラン2024」の個別改革課題の進捗管理 ・R9年度末にプラン終期を迎えるにあたり、次期プラン策定の検討を進める	行革推進課

10. 保険料の徴収強化

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料の未納分について、差押などの滞納処分を実施。	財産調査の電子照会など、様々な取り組みにより効果的効率的な滞納処分に努める	継続	継続	継続	保険納付課

11. 非強制徴収債権の適正な管理・回収

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
非強制徴収債権（私債権及び非強制徴収公債権）の未回収事案について回収強化を図る。	債権所管課から移管を受けた非強制徴収債権について、弁護士職員を活用し、積極的に支払督促を申し立てる等、適正な管理・回収に務める	継続	継続	継続	債権回収課

施策シート【31\_01】－ 施策指標

市長公室、総合政策部、総務部

施策名称		行財政改革の推進							
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等	
ネーミングライツ導入施設割合	ネーミングライツ募集施設数に対する導入施設数の割合	100	100	100	100	%	財産活用課	1. ネーミングライツの推進	
「売却困難地」の売却件数	「売却困難地」の売却件数	8	8	8	—	件	財産活用課	2. 売却困難地の売却推進	
ふるさと納税による寄附金受入額	市窓口またはふるさと納税ポータルサイトを通じて、市外の個人が本市へ寄附をされた総額	350,000	500,000	650,000	800,000	千円	広報プロモーション課	4. ふるさと納税制度のより一層の推進	
企業版ふるさと納税による寄附金受入額	各年度ごとの企業版ふるさと納税により寄附された金額の総額	50,000	55,000	60,000	65,000	千円	広報プロモーション課	5. 企業版ふるさと納税制度のより一層の推進	
公民連携事業の実施件数	各年度に公民連携による事業に着手した件数	20	20	20	20	件	政策推進課	6. 公民連携の推進	
公民連携を通じて行政の課題解決につながった件数	公民連携プラットフォーム等を活用して公民連携に取り組むことで、行政の課題解決や市民サービスの向上につながった取組件数	5	5	5	5	件	政策推進課	6. 公民連携の推進	
健全化判断比率	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき算定する実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率	実質赤字比率：なし 連結実質赤字比率：なし 実質公債費比率：1.7%以下 将来負担比率：なし	実質赤字比率：なし 連結実質赤字比率：なし 実質公債費比率：1.7%以下 将来負担比率：なし	実質赤字比率：なし 連結実質赤字比率：なし 実質公債費比率：1.7%以下 将来負担比率：なし	実質赤字比率：なし 連結実質赤字比率：なし 実質公債費比率：1.7%以下 将来負担比率：なし	%	財政課	7. 財政運営事業	
東部地域の古民家活用につながった件数	東部地域において、既存の規制等について柔軟な対応により古民家の活用につながった件数（延べ）	1	2	3	4	箇所	政策推進課	8. 公共空間の活用など、規制緩和を促進	
「行財政改革プラン2024」の改革課題の達成率	「行財政改革プラン2024」における個別改革課題達成数／全体の課題数	1	11	28	100	%	行革推進課	9. 行財政改革プラン2024の推進	
保険料収納率（現年度分）	国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料の現年度分収納率	・国保95.50 ・後期99.67 ・介護99.50	・国保95.50 ・後期99.67 ・介護99.50	・国保95.50 ・後期99.67 ・介護99.50	・国保96.00 ・後期99.67 ・介護99.50	%	保険納付課	10. 保険料の徴収強化	

<b>施策名称</b>	市有建築物の管理コストの平準化・計画的な更新・改修			
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
	施策目標等	31.持続可能な行財政運営を進めます		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>				
<b>概要</b>	市有建築物について、管理コストの平準化を図りながら、計画的に改修・更新を進める。			
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度

施策シート【31\_02】－ 具体的な取り組み

都市整備部

施策名称	市有建築物の管理コストの平準化・計画的な更新・改修
------	---------------------------

1. 市有建築物の整備・保全

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
「市有建築物保全計画」に基づき、市有建築物施設の総合的かつ計画的に保全。	工事等の進捗管理	・工事等の進捗管理 ・第IV期実施計画の策定	工事等の進捗管理	継続	施設計画課、施設整備課

施策シート【31\_02】- 施策指標

都市整備部

施策名称		市有建築物の管理コストの平準化・計画的な更新・改修						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
実施計画に基づく更新工事件数	実施計画に基づく各施設の更新工事を行った割合（※法定点検や施設状態を踏まえ実施時期を調整したものを除く）	100	100	100	100	%	施設計画課、施設整備課	1. 市有建築物の整備・保全

<b>施策名称</b>	<b>公共施設の最適配置</b>			
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
	施策目標等	31.持続可能な行財政運営を進めます		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>				
<b>概要</b>	社会状況の変化やその利用需要の動向をふまえた最適な配置・活用を進める。			
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
	1. 公共施設マネジメントの推進			

施策シート【31\_03】－ 具体的な取り組み

総合政策部

施策名称	公共施設の最適配置
------	-----------

1. 公共施設マネジメントの推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
将来の人口構造や人口規模に合わせた公共施設の総量の適正化を図るため、公共施設全般に係る総合的かつ計画的なマネジメントを本市全体で統一的、効率的に推進。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度決算値に基づく施設評価の実施</li> <li>・公共施設マネジメント推進計画改訂を見据えた数値目標、施設評価手法、コスト等の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度決算値に基づく施設評価の実施</li> <li>・公共施設マネジメント推進計画改訂に向けた取り組み（数値目標等の設定、複合化や統廃合等の施設分類別方針(案)の作成など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度決算値に基づく施設評価の実施</li> <li>・公共施設マネジメント推進計画の改訂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改訂された計画に基づく取り組み</li> </ul>	行革推進課

施策シート【31\_03】- 施策指標

総合政策部

施策名称	公共施設の最適配置
------	-----------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
市民一人当たりの延床面積	枚方市個別施設計画（総合編）の計画期間（R3～R8）における市民一人当たりの延床面積は現状の1.9㎡を維持する	1.9	1.9	1.9	1.9 (仮定値)	㎡	行革推進課	1. 公共施設マネジメントの推進

<b>施策名称</b>	<b>組織体制の充実</b>			
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>	施策目標等 31.持続可能な行財政運営を進めます			
<b>概要</b>	限られた人的資源を有効に活用しながら、状況の変化により柔軟かつ適切に対応できるよう、組織体制の充実を図る。			
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	R6年度  1. 職員のモチベーション向上とワーク ライフバランスの推進	R7年度	R8年度	R9年度

施策シート【31\_04】－ 具体的な取り組み

総務部

施策名称	組織体制の充実
------	---------

1. 職員のモチベーション向上とワークライフバランスの推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
職員表彰制度などにより、職員のモチベーションの更なる向上を図るとともに、長時間労働の縮減やメンタルヘルス不調者の未然防止など、健康経営の取り組みを推進。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員表彰制度を活用し、職員のモチベーション向上につながる</li> <li>・長時間労働の縮減に向けた取り組みの継続</li> <li>・健康経営の推進の継続</li> <li>・人材育成基本方針の浸透</li> </ul>	継続	継続	継続	人事課、職員課

施策シート【31\_04】－ 施策指標

総務部

施策名称		組織体制の充実						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
長時間労働の縮減により創出した時間外勤務手当額の効果額	行財政改革プラン2020の最終年度である令和4年度における目標効果額に達しなかった実績を基に令和6年度の目標数値（令和4年度比較）を設定し、次年度以降、取り組みを推進させていく。	30,000	32,500	35,000	37,500	千円	人事課、職員課	1. 職員のモチベーション向上とワークライフバランスの推進

<b>施策名称</b>		個人情報の適正管理・セキュリティ対策の強化		
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
	施策目標等	31.持続可能な行財政運営を進めます		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>				
<b>概要</b>		個人情報の適正管理・セキュリティ対策の強化を図る。		
<b>計画期間中の実施予定時期</b>	R6年度	R7年度	R8年度	
	<p>1. 「ネットワーク3層の分離」の見直し</p>			
	<p>2. 個人情報保護の適正管理</p>			

施策シート【31\_05】－ 具体的な取り組み

総合政策部、総務部

施策名称	個人情報の適正管理・セキュリティ対策の強化
------	-----------------------

1. 「ネットワーク3層の分離」の見直し

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
自治体情報セキュリティ対策について、令和9年度に向けて「ネットワーク3層の分離」に係る見直しを検討。	国等のガイドラインの状況を踏まえながら情報セキュリティポリシー等に係る見直し及び継続的な運用	継続	継続	継続	DX推進課

2. 個人情報保護の適正管理

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
保有個人情報保護及び安全管理等に関する研修を実施。	・個人情報保護に係る研修と効果測定を実施 ・各職場研修担当者が、研修を受講すべき人数（個人情報を取り扱う人数）と研修を受講した人数をコンプライアンス推進課へ報告。	継続	継続	継続	コンプライアンス推進課

施策シート[31\_05]－ 施策指標

総合政策部、総務部

施策名称		個人情報の適正管理・セキュリティ対策の強化						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
保有個人情報の保護に関する研修の受講率	研修を受講した人数／個人情報を取り扱う人数	100	100	100	100	%	コンプライアンス推進課	2. 個人情報保護の適正管理

<b>施策名称</b>	目標達成に向け意欲的に学び成長する職員の育成			
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
	施策目標等	31.持続可能な行財政運営を進めます		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>				
<b>概要</b>	市民サービスの向上を図るため、目標の達成に向け意識的に学び成長していく職員の育成を進める。			
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
	1. 職員研修の充実			
	2. 職員提案の推進			
	3. 情報セキュリティ研修の実施			

施策シート【31\_06】－ 具体的な取り組み

総合政策部、総務部

施策名称	目標達成に向け意欲的に学び成長する職員の育成
------	------------------------

1. 職員研修の充実

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
求められている職員像に近づくための研修となるよう、研修の理解度の向上を図る。また、職員力の向上につなげるため、職員ニーズに対応した実効的な職場外研修を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修実施時に、人材育成基本方針のいずれの行動指針の項目に基づくものか説明を行う</li> <li>・研修後のアンケートにより、職員の理解度や行動変容をその都度確認していく</li> <li>・研修後のアンケートにより、職員の研修満足度をその都度確認し、今後の研修計画や研修内容に活かす</li> </ul>	継続	継続	継続	人事課

2. 職員提案の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
職員に対して自由な発想による提案を広く募るとともに、より一層のチャレンジ精神の醸成を目的に、優れた提案内容については、実現に向けた具体的な検討の促進や市長表彰への推薦を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・円滑な制度運用を行う</li> <li>・職員のチャレンジを生かせる制度となるよう、適宜見直しに取り組む</li> </ul>	継続	継続	継続	行革推進課

3. 情報セキュリティ研修の実施

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
職員の情報セキュリティ意識の向上に向け、個人情報漏えいをはじめとする情報セキュリティ侵害の事案や、事故発生危険性等、情報セキュリティ研修を実施。	情報セキュリティ全般に関する研修の実施	継続	継続	継続	DX推進課

施策シート【31\_06】－ 施策指標

総合政策部、総務部

施策名称		目標達成に向け意欲的に学び成長する職員の育成						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
職場研修必須科目の職場研修実施率	人事課において定めた必須テーマの研修に基づき、各課において職場研修を実施した職場の割合	100	100	100	100	%	人事課	1. 職員研修の充実
職員研修受講者の理解度	研修受講職員を対象に実施する事後アンケートにおいて、理解度を測る設問（5段階）に対して「よく分かった」「分かった」を選択した職員の割合	100	100	100	100	%	人事課	1. 職員研修の充実
職員研修受講者の満足度	研修受講職員を対象に実施するアンケートにおいて、満足度を測る設問（5段階）に対して「非常に満足」「満足」を選択した職員の割合	100	100	100	100	%	人事課	1. 職員研修の充実
枚方市人材育成基本方針の理解度	研修受講職員を対象に実施するアンケートにおいて、理解度を測る設問（4段階）に対して「十分理解」「ある程度理解」を選択した職員の割合	100	100	100	100	%	人事課	1. 職員研修の充実
職員提案件数	職員から応募のあった提案件数（年間）	10	14	18	22	件	行革推進課	2. 職員提案の推進
個人情報の漏えい防止等セキュリティに関する研修参加率	個人情報の漏えい防止等セキュリティに関する職員対象の研修参加者数／全職員	100	100	100	100	%	DX推進課	3. 情報セキュリティ研修の実施

<b>施策名称</b>		<b>広域連携</b>		
<b>総合計画体系</b>	基本目標等	計画推進		
	施策目標等	32.自治体間の広域連携や地方分権の推進を図ります		
<b>めざす姿（主観的満足度）</b>				
<b>概要</b>		周辺自治体との連携・協力による効率的・効果的な行政サービスの提供を図る。		
<b>計画期間 中の 実施予定 時期</b>	R6年度	R7年度	R8年度	
	1. 可燃ごみ広域処理施設の整備 2. 交野市等との共同処理実施		1. 可燃ごみ広域処理施設の整備 ○施設の稼働	

施策シート【32\_01】－ 具体的な取り組み

環境部

施策名称	広域連携
------	------

1. 可燃ごみ広域処理施設の整備

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
京田辺市と連携しながら枚方京田辺環境施設組合による可燃ごみ広域処理施設の整備を推進。	施設の建設	施設の建設 施設の稼働開始	枚方京田辺環境施設組合による施設の運営	継続	循環型社会推進課

2. 交野市等との共同処理実施

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
交野市等との広域連携について協議を行いながら共同処理の実現に向け推進する。	・共同処理の可能性について検討 ・共同処理に係る協議	継続	継続	継続	希釈放流センター

施策シート[32\_01]－ 施策指標

環境部

施策名称		広域連携						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
整備事業の進捗率	可燃ごみ広域処理施設の整備事業の進捗率	89	100	－	－	%	循環型社会推進課	1. 可燃ごみ広域処理施設の整備
共同処理に係る協議の進捗率	交野市等との広域連携に向けた共同処理に係る協議の進捗率	12	25	37	50	%	希釈放流センター	2. 交野市等との共同処理実施